

上田商工会議所「経営発達支援計画」に基づく
伴走型小規模事業者支援推進事業の評価及び見直し検討会議報告

1. 日 時 令和2年1月23日(木) 11:00~12:00

2. 場 所 上田商工会議所 2階応接室

3. 出席者 別添 名簿

4. 内 容

(1)「経営発達支援計画」に基づく伴走型小規模事業者支援事業の評価及び見直しについて

①「経営発達支援計画」の概要説明

資料により、上田商工会議所「経営発達支援計画」について説明。

②令和元年度伴走型小規模事業者支援事業の概要及び実績説明

資料により、説明及び12月末日までの実績を報告し、3月までの事業予定及び実績見直しについて説明を行う。

③事業の評価点について

④事業の見直点について

○もうけま専科党Ⅰ・Ⅱ及び創業スクールの受講者数が少なすぎる。経営革新計画の申請や創業件数など実績に結びつけられるよう、募集方法、内容等見直しが必要。

○創業スクールは、市内だけでなく、県内、県外、移住者等含めて考えられないか。例えば、上田市の移住交流のイベントで受講者を募り、受講者は強制的にチャレンジショップでの販売体験をさせる等のパッケージ化した内容で開催するなど内容も重要。

○長野ものづくり技術展に出展予定の事業者は、毎年固定化している。展示会出展で即取引に結びつくことは難しいことは承知しているが、事業者の入れ替えも必要。

○展示会出展において、特に工業系の商談実績に結びつけるための取組体制や仕組みづくりをすることが重要。

○事業計画作成予定の事業者に対するフォローをしっかりと行い、策定実績にしっかりと結びつけることが必要。

○評価表については、1月28日(火)までに評価、報告を依頼。

⑤その他

○第7回経営発達支援計画認定申請について説明。認定申請は上田市と会議所の連名で行い、事業も一緒に取組むこと等を説明。

○法定経営指導員について説明。現在当所は3名修了。次年度以降全経営指導員の取得予定。

○今回認定申請が採択された場合、次年度以降の事業実績等の国への報告はBizミルで行われる。全支援先の報告ではなく、報告する先を指定できる予定であるが、経営分析の有無、計画策定及びフォローの有無、売上・利益等の増加等、実績が必要となる。

○小規模事業者の支援の在り方、推進方法等について再度全体で検討し、次年度以降の事業展開を図る。

12:00終了。